

古典を読んでみよう ③

胡隠君を尋ぬ

高啓

水を渡り 復水を渡り

花を看 還花を看る

春風 江上の路

覚えず 君が家に到る

【読み方】

こいんくんをたずぬ

こうけい

みずをわたり またみずをわたり

はなをみ またはなをみる

しゅんぷう こうじょうのみち

おぼえず きみがいえにいたる

【意味】

何度も川を渡りながら、花を見、さらに咲き誇る花を見る。

春風そよぐ川のほとりの路をゆくと、いつの間にか君の家にたどり着いてしまった。